



## 鹿追町 PTA 連合会 研究大会

12月6日、町P連の研究大会に参加してきました。「世界につながる鹿追の教育」をテーマに、鹿追町教育委員会学校教育課主幹の天野健治さんに講話していただき、IB導入に向けた探究学習についての考えを深めました。グループ交流の時間もあり、和気あいあいとした雰囲気ですすみました。私のグループは、瓜幕小のPTA会長、鹿追小のPTA会長、鹿追小の校長先生、鹿追中保護者の方、瓜幕中加納教頭の6人で短い時間の中でたくさんのお話に触れることができました。

参加した方からは、IBについての理解が深まったという声が多く聞かれましたので、マチコミに当日のスライドを配信します。ぜひこちらからご覧ください。



## コンサルタントミーティング

12月8日のミーティングでは折田・中村が教科面談を行いました。2人とも、面談前は不安があったようですが、教科の特性を踏まえて丁寧にお話いただき、今まで漠然としていたIBの取り組みが明確になったと安心していました。2023年のミーティングはこれで最後となりました。コンサルタントである古市先生の広島観智（えいち）学園では受験生が2泊3日の泊まり込みで入試を行なっているそうです。その準備などで12月は大忙しと聞きました。そんな中我々に寄り添う指導をしてくださり感謝です。次回のミーティングは1月以降になりますので、それまでにできることを、少しでも進めていきたいと思えます。

## みんなで学びを～IB用語～

ATL (Approaches to learning)・・・学習のアプローチ

「生徒が探究を通じて発達させ、教科の目標への到達に結びつくスキル」

ATLスキルは以下の5つのカテゴリーに分類される

(思考スキル、社会性スキル、コミュニケーションスキル、自己管理スキル、リサーチスキル)

国際バカロレア(IB)認定校とは？

1 カリキュラムとして採用

2 教員が研修を履修済み

IB認定校の条件

## 校内研修の集大成～音楽科の公開授業

12月20日、これまでの2年間の校内研修を踏まえた全校研究授業が行われました。

研究主題「自らの考えを豊かな表現で伝えることのできる生徒の育成」

副主題「聴く・考えるから伝えるための探究学習」

のもと実施された2年生の音楽を全教職員がを参観し、放課後に意見交流を行いました。「サンタが街にやってくる」という曲からリズムアンサンブルを構成し、記譜した音を再生しながら意見交流しました。楽譜の苦手な私にとって難しそうな授業でしたが、ICTを効果的に活用して生徒は簡単に楽譜を作成し、どんなリズムが良いかお互いに深め合っていました。

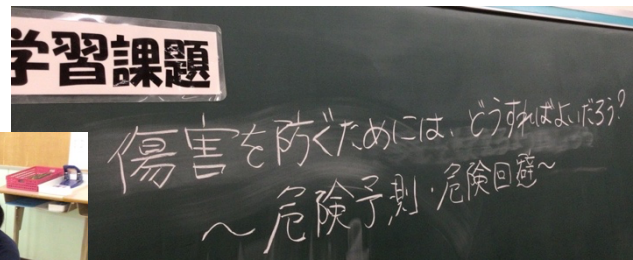
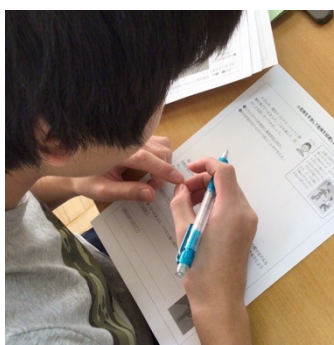
次年度は、IBの理念をもとにしながらも生徒の状況に合わせた研究主題を設定し、より良い授業となっていくよう努めてまいります。



## ユニットプランナーを活用した保健の授業

同じく12月20日、保健の授業で探究学習の授業公開がありました。鹿追中学校体育科の保志先生と、鹿追町国際バカロレアコーディネーターのグレン・シンボ先生にも参観していただきました。傷害（交通事故、犯罪、自然災害、その他）の原因について、人的要因・環境要因の観点からリサーチしたものを、グループ内で交流していました。また、そこで交流したことをもとに、教科書にある具体的な危険事例をどのように予測・回避するのか考えていました。

4月から探究学習を進めることになってから、手探りだったものがだんだんと形になってきていると感じています。



2023年は、多くの方に出会い、たくさん刺激をいただいた1年でした。2024年は、さらに色々な出会いがあると嬉しいです。来年もよろしくお願ひいたします。